

ブラックロックが運用する脱炭素関連ベンチャーキャピタル戦略への出資について

三辰精工株式会社（代表取締役 本間雅剛、以下「当社」）は、水処理に携わり60年近い歴史を重ねてまいりました。環境インフラに携わり未来への貢献を続けながら、基本理念にかかげた「Sustainable Challenge」に込められている、環境、社会、人々の持続可能な未来を創りたいという思いで2050年カーボンニュートラルの実現に向け、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が募集する投資信託を通じて、ブラックロックが運用する、脱炭素パートナーズ戦略（以下「本戦略」）に対し、ESG投資として1億円出資しました。

この戦略は、動物性・化石燃料系合成皮革の代替となる素材、CO₂フリーなカーボンブラックの製造、リチウム電池のコスト削減のためシリコン電極素材の採用、電気自動車および自立車両技術を含む次世代の再生可能エネルギーおよびモビリティ技術等にターゲットを絞った成長の初期段階にある企業に重点を置いたプライベートキャピタル投資のほか、脱炭素化、資源効率化、素材および製造業分野への投資を行うことを想定しています。



優れた技術・ソリューションを有する未上場企業に資本や経営に関する助言などを行い企業価値の向上を目指すと同時に、投資先企業の事業拡大による温室効果ガス削減量の更なる増加や計測手法の高度化などにも取り組みます。

環境や社会に与える好影響と投資収益を同時に追求する運用アプローチを徹底しており、投資期間を通じて、投資先企業を通じた温室効果ガス削減効果のモニタリングを行っております。

【本戦略の概要】

名称 : 脱炭素化パートナーズ戦略
運用会社 : ブラックロック
投資対象 : 2050年の世界経済の受けるネット・ゼロの実現を加速させるソリューションや技術を提供する世界の未上場企業

【本戦略への投資を通じて貢献されると想定するSDGs項目】



【本戦略を通じた二酸化炭素排出の削減量】

本戦略の戦略期間中、投資先企業が達成するであろう削減量の見込み値（本戦略が投資済みの3社のみで試算）

年平均 1,333tn（ブラックロック提供資料に基づき当社試算）

以上